

国内初！地方自治体による、「観音」がテーマの都内情報発信拠点
芸術の街“東京・上野”にオープン

びわ湖長浜 KANNON HOUSE

東京にある、長浜の観音堂



琵琶湖の北東に位置する長浜市は、古くから観音信仰が篤く、人々の手によって守り継がれてきた観音像が、今も数多く点在する“観音の里”です。

長浜産の檜材で厨子に見立てて造られた館内中央の「観音堂」には、長浜からお出ましいただく観音像1体を約2か月交代で展示。モノトーンの静謐な空間で、日常から離れ、ゆっくりと観音像と向き合うことができます。また、ギャラリースペースでは、長浜市の観音像についての史料や映像、市の観光情報などを展示しています。

びわ湖長浜 KANNON HOUSE

東京都台東区上野2丁目14番27号

上野の森ファーストビル1F

Tel.03-6806-0103 Fax.03-6806-0243

<http://www.nagahama-kannon-house.jp/>



京成「京成上野駅」より、徒歩1分

JR/東京メトロ「上野駅」より、徒歩2分





「びわ湖長浜 KANNON HOUSE」が建つ台東区上野周辺は、美術館・博物館等が集積する文化芸術の薫り高いエリア。

上野のシンボルである「不忍池」は、江戸時代、寛永寺の開祖・天海が琵琶湖に見立て、竹生島になぞらえた弁天島(中之島)を築かせたという歴史を持っています。

長浜市が、2014年3月に東京藝術大学と同大学美術館(台東区上野公園)で開催した「観音の里の祈りとくらし展ーびわ湖・長浜のホトケたちー」では、21日間で約2万人の来場がありました。

2016年7月5日(火)からは再び東京藝術大学大学美術館で「観音の里の祈りとくらし展II」の開催も予定されています。



ごあいさつ

皆さんは、「長浜市」をご存じでしょうか。
長浜市は、東京から在来線と新幹線で約二時間半。
日本一大きな琵琶湖の畔にあり、自然の恵みと文化の薫り豊かなところです。
そして、古くから観音信仰が篤く、村人たちの手によって大切に守り継がれてきた130以上もの観音像を有する“観音の里”です。

KANNON HOUSEのコンセプトは、「東京にある、長浜の観音堂」。
長浜の“本物”の観音さまと出会い、そのお姿を通して、長浜の暮らしとそこに住む人々の営みを感じていただければと思い、大切な観音さまを心込めて送り出しています。

心ゆくまで、安らぎのひと時をお過ごしください。



長浜市長 藤井勇治

びわ湖長浜 KANNON HOUSE

東京都台東区上野2丁目14番27号 上野の森ファーストビル1F

Tel.03-6806-0103 Fax.03-6806-0243

<http://www.nagahama-kannon-house.jp/>

入館料：無料 休館日：毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)

構成：観音堂/ギャラリー 面積：約70㎡ 開設日：2016年3月21日(月・祝)

